

一般社団法人 西福岡青色申告会
第 9 回 定 時 総 会

日 時: 令和 3年 6月 4日(金)
午後 3 時 30分～

場 所: 西福岡青色申告会館
糸島市前原中央3丁目15番32号
TEL 092-322-2595



一般社団法人 西福岡青色申告会

福岡県糸島市前原中央 3丁目 15番 32号

〒819-1116 TEL 092-322-2595 FAX 092-323-2159
E-mail : nishi_aoshin25@ybb.ne.jp
ホームページ: <http://www.yu-netkita.com/aoironet/>

◇◇◇青色申告会憲章◇◇◇

われわれは、自らの経営の発展に資するため、研鑽を重ねるとともに、誠実な納税者として、その権利を主張し、義務を遂行する。

われわれは、奉仕の精神のもと青色申告運動の理想を掲げ、組織活動を強力に推進し、公正な社会の実現に向けて精励する。

われわれは、申告納税制度を守り、青色申告運動を通じて優れた人格と資質を養い、若い力を育て、社会の発展に寄与する。

われわれは、民主的な税制の確立を求めて、小規模事業者の経営の発展と生活・文化の向上を目指して団結し、青色申告運動に邁進する。

◇◇◇綱 領◇◇◇

1. われらは誠実なる青色申告者として税務の民主化と合理的な税制の確立を期す。
2. われらは青色申告を基礎とした中小企業等の経営合理化を図り、国民経済の発展を期す。
3. われらは青色申告を通じ生活の改善を図り、国民福祉の増進を期す。

会 歌

藤間哲郎 作詞
古関裕而 作曲

一、 明るく集う 青色の

われらに栄えと 夢がある
税務の民主化、進めつつ
真ごころこめる 申告に
正しく強い 道しるべ
あゝ 青色会に使命あり

二、 暮らしを守る 躍進の

われらに豊かな 明日がある
自計の指導を 広めつつ
伸びゆく企業に 合理化と
繁栄の花 咲かすもの
あゝ 青色会に誇りあり

三、 心を結ぶ 団結の

われらにくじけぬ 意志がある
輝やく理想を 掲げつつ
福祉を進め 日本の
果てなき栄え 築きゆく
あゝ 青色会に 光りあり

式 次 第

(15:30～16:30)

第1部 一般社団法人 西福岡青色申告会 第9回 定時総会

開会のことば
会長あいさつ
議長の選任（書記任命）
議事録署名人の選任

議 事

- | | |
|-------|-----------------------------|
| 第1号議案 | 令和2年度 事業報告承認の件 |
| 第2号議案 | 令和2年度 収支決算報告承認の件
監 査 報 告 |
| 第3号議案 | 令和3年度 事業計画報告の件 |
| 第4号議案 | 令和3年度 収支予算報告の件 |
| 第5号議案 | 会館建設準備に関する件 |
| 第6号議案 | 任期満了に伴う役員選任の件 |

閉会のことば

令和2年度 事業報告

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月 31日

令和2年度は昨年度に引き続き世界中を巻き込み増幅し続ける新型コロナウイルスの影響下、政府による特別給付金や持続化給付金等の各種給付金でなんとか生活・事業を継続する事が出来るような状態が続きました。新型コロナウイルスワクチンの開発・供給は進まず、飲食業・旅行業を中心に時短要請・外出自粛が続き、中小零細企業はもとより大企業でさえも経営に大打撃を受けることとなりました。また2月上旬に新型コロナウイルス蔓延防止の為、所得税・消費税・贈与税の申告期限を1ヶ月延長すると昨年よりも早く発表がありました。令和2年度も昨年度に引き続き受難の年になってしまいました。

このような状況の下、事業活動の重点項目に掲げる『組織の拡充強化』『指導・相談活動の充実強化』『広報活動の推進』の基本方針に基づき、会員、そして地域社会に貢献出来るように『税と社会保障改革』を中心とした事業活動を引き続き推進してまいりました。

組織の拡充強化につきましては、財政基盤充実の為、会員数の増加を目標に各種無料講習会の開催や税務署主催の新規開業者の決算説明会等に職員を派遣して入会勧奨を行なう予定が新型コロナウイルスの影響により出来ませんでした。しかしながら新規入会者は28件あり退会者26件で期首会員数574件から期末会員数2件純増の576件となりました。

指導・相談活動につきましては、関係団体と協力し、「所得税」、「消費税」、「資産税」等の指導・相談日を設け、税知識の普及に努めるとともに【複式簿記による記帳推進】の為、複式簿記講習会や会計ソフトの導入指導を行ない、併せてIT関連の指導・相談にあたりました。特に『国税電子申告納税システム(e-Tax)』につきましては、九州北部税理士会 西福岡支部と税務当局のご協力により所得税476件、消費税115件を事務局より代理送信する事が出来ました。また、法律問題につきましては、弁護士による月例無料相談会を開催し、会員企業の相談にあたりました。

広報活動につきましては、会員向けに全青色機関紙『ブルーリターン』及び会機関紙『青色にゆ〜す』並びに会報紙『群青』の配布を行ないました。またホームページ『青色ネット』で会のPR及び税情報の提供に努めてまいりました。

以下、事業活動の事績は次の通りとなっております。

総会・会議関係

(総 会)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
2年 6月 5日 (金)	第8回 (第7期) 定時総会	青色申告会館	296名(委任状含)

(理事会及び理事・支部長会)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
2年 5月 14日 (木)	第1回 理事会	青色申告会館	コロナ禍で中止
5月 18日 (月)	第1回 理事・支部長会	〃	コロナ禍で中止
7月 17日 (金)	第2回 理事会	〃	コロナ禍で中止
9月 1日 (火)	第2回 理事・支部長会	〃	コロナ禍で中止
11月 5日 (木)	第3回 理事会	青色申告会館	11 名
11月 6日 (金)	第3回 理事・支部長会	前原公民館	コロナ禍で中止
12月 8日 (火)	第4回 理事会	青色申告会館	8 名

指 導 関 係

(集 合 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
2年 7月 1日 (水) ～ 10日 (金)	給与所得者の源泉税の指導会	青色申告会館	242事業所
3年 1月 5日 (火) ～ 20日 (水)	給与所得者の年末調整指導会	青色申告会館	253事業所

(個 別 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
2年4月～3年3月迄	建設業許可・変更届等取扱件数	青色申告会館	13社
3年1月5日～29日	令和3年度償却資産申告書の取扱件数	〃	53社

(個 別 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
2年 4月 13日 (月)	無 料 法 律 相 談	青色申告会館	堀 田 弁 護 士
27日 (月)	無 料 税 務 相 談	〃	濱地・甲斐・井手
5月 20日 (水)	無 料 法 律 相 談	〃	安 田 弁 護 士
28日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	濱地・甲斐・井手
6月 11日 (木)	無 料 法 律 相 談	〃	池 辺 弁 護 士
29日 (月)	無 料 税 務 相 談	〃	甲斐・井手・福田
7月 15日 (水)	無 料 法 律 相 談	〃	堀 田 弁 護 士
30日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	甲斐・井手・福田
8月 25日 (火)	無 料 法 律 相 談	〃	安 田 弁 護 士
28日 (金)	無 料 税 務 相 談	〃	甲斐・井手・福田
9月 24日 (木)	無 料 法 律 相 談	〃	池 辺 弁 護 士
29日 (火)	無 料 税 務 相 談	〃	甲斐・井手・福田
10月 13日 (火)	無 料 法 律 相 談	〃	堀 田 弁 護 士
29日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	甲斐・井手・福田
11月 4日 (水)	無 料 法 律 相 談	〃	安 田 弁 護 士
27日 (金)	無 料 税 務 相 談	〃	甲斐・井手・福田

3年	12月	10日(木)	無料法律相談	//	池辺弁護士
		24日(木)	無料税務相談	//	甲斐・井手・福田
	1月	26日(火)	無料法律相談	//	堀田弁護士
		28日(木)	無料税務相談	//	甲斐・井手・福田
	2月	13日(土)	//	//	//
		16日(火)	無料法律相談	//	安田弁護士
		27日(土)	無料税務相談	//	甲斐・井手・福田
	3月	6日(土)	//	//	//
		13日(土)	//	//	//
		15日(月)	//	//	//
		18日(木)	無料法律相談	//	池辺弁護士
		29日(月)	無料税務相談	//	甲斐・井手・福田

一般事業関係

(事業・総務・広報)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
2年 5月 14日(木)	第1回監査会(R01/10-R02/3)	青色申告会館	
6月 15日(月)	新規開業者説明会 第65回 青色会員旅行 ～新型コロナウイルスにより来年に延期～		コロナ禍で中止
～ 17日(水)			
～ 21日(日)			
～ 22日(月)			
11月 5日(木)	第2回監査会(R02/4-R02/9)	青色申告会館	
6日(金)	第59回 税務協議会	前原公民館	コロナ禍で中止
12日(木)	税を考える週間講習会	伊都文化会館	コロナ禍で中止
13日(金)	第18回 回転広告塔管理組合 会議		書面総会
12月 1日(火)	税務署主催 決算説明会	西福岡税務署	コロナ禍で中止
～ 4日(金)			
8日(火)			広報委員会
3年 1月 15日(金)	令和3年 新年祝賀会		コロナ禍で中止
21日(木)	税務署主催の税務連絡協議会	百道パレス	コロナ禍で中止
2月 2日(火)	青色コーナー 延8日間	人権センター	事務所待機
12日(金)			

全青色・県連関係

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
2年 5月 12日(火)	福岡県連 理事会・事務局担当者会議	大博多ビル 12F	書面にて
6月 10日(水)	第34回 青色21NW研究集会	ホテルセンチュリー21広島	中止
12日(金)	令和2年度 福岡県青色申告会連合会 総会	ANAクラウンプラザホテル	書面にて
24日(水)	久留米青色申告会 総会	ハイネスホテル久留米	コロナ禍により不招
7月 22日(水)	全青色主催 北部九州ブロック役員研修会	ANAクラウンプラザホテル	中止
10月 21日(水)	第58回 北部九州ブロック大会	佐賀県連	コロナ禍で中止
11月 19日(木)	第24回 福岡県青色申告会連合会 総会	ホテル日航福岡	田中会長出席
26日(木)	全青色 税制改正要望集会		コロナ禍で中止
12月 2日(水)	第35回青色21NW研究会 第8回 定時総会	浜松青色会館	WEBにて
2日(水)	第35回青色21NW研究会 研究集会		コロナ禍で中止

福利厚生関係

① 企業共済加入件数	235件	⑤ 全青色共済
団体集金分	(0件)	事業場数 38件 加入人数 54名
口座振替分	(235件)	全青色共済 傷害特約 39口
② 青色交通傷害保険加入事業場数		事業場数 20件 加入人数 30名
個人セット	164件 260口	⑥ 青色共済年金 0名 廃止
ファミリーセット	49名 52口	⑦ 疾病入院補償
③ 労働保険委託事業場数	77社 (106件)	事業場数 18件 加入人数 25名
④ 全青色傷害保険		
事業場数	36件 加入人数 65名 77口	

部会関係

(青 年 部)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
2年 5月 19日 (火)	令和2年度 総会		コロナ禍により中止
6月 12日 (金)	令和2年度 福岡県連青年部 定時総会		コロナ禍により書面
7月 22日 (水)	福岡県連青年部主催 暑気払い		コロナ禍により中止
11月 6日 (金)	第59回 税務協議会		コロナ禍により中止
25日 (水)	全青色:青年部研究集会		コロナ禍により中止
26日 (木)	全青色:税制改正要望集会		

(女 性 部)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
2年 4月 9日 (木)	第1回役員会 総会役割確認等	青色申告会館	役員 5 名
17日 (金)	第43回 女性部 総会		書面にて
5月 21日 (木)	第2回役員会	青色申告会館	コロナ禍により中止
6月 5日 (金)	親会 第8回 定時総会	青色申告会館	部長出席
12日 (金)	令和2年度 福岡県連女性部定時総会		書面にて
21日 (日)	第65回 青色会員旅行		来年に延期
~ 22日 (月)	~新型コロナウイルスにより延期~		
7月 16日 (木)	第3回役員会	青色申告会館	コロナ禍により中止
9月 4日 (金)	第17回 県連女性部 役員研修会		コロナ禍により中止
11日 (金)	秋の日帰り研修旅行		コロナ禍により中止
10月 21日 (水)	第58回 北部九州ブロック大会	佐 賀 県 連	コロナ禍により中止
11月 6日 (金)	第59回 税務協議会		コロナ禍により中止
12日 (木)	秋の研修会/税を考える週間		コロナ禍により中止
3年 1月 15日 (金)	令和3年 新年祝賀会		コロナ禍により中止
2月 2日 (火)	女性部 役員新年祝賀会		コロナ禍により中止
3月 22日 (月)	監査会~切手収集&第44回 総会の件	青色申告会館	役員 5 名

友好団体関係

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
3年 1月 8日 (金)	糸島市商工会 新春交流会		コロナ禍により中止
2月 25日 (木)	糸島酒販協同組合 第68回 総会		コロナ禍により不出

[総括]

会員の概況

会 員 数	令和2年	576名 (正会員 449名 準会員 127名) (個人会員 484名 法人会員 92社)
	令和1年	574名 (正会員 447名 準会員 127名)
入 会 者	令和2年	28名 (正会員 27名 準会員 1名)
	令和1年	51名 (正会員 33名 準会員 18名)
退 会 者	令和2年	26名 (正会員 25名 準会員 1名)
	令和1年	36名 (正会員 26名 準会員 10名)
[退 会 理 由]	令和2年	廃業 (13) 税理士関与 (3) 法人化(0) 死亡 (0) その他経営不振等 (10) 除 名(0)
	令和1年	廃業 (8) 税理士関与 (2) 法人化(0) 死亡 (7) その他経営不振等 (18) 除 名(1)

決算申告 (事務局経由提出)

令和2年	所 得 税	青色申告者 371名 白色申告者 105名 合計 476名
		(内、イータックスによる申告件数 476件/476件 100%) : 正確 0
令和2年	消 費 税	115名 / 贈与税 5名
		(内、イータックスによる申告件数 115件/115件 100%)
令和1年	所 得 税	青色申告者 376名 白色申告者 112名 合計 488名
	消 費 税	116名 / 贈与税 7名

指導体制

顧問弁護士 1名 派遣税理士 3名 事務局職員 8名

事務局利用状況

区分	月													合 計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
税 務	34	18	73	215	17	21	7	24	78	336	393	360	1,576	
経 理	49	57	54	38	50	37	71	56	66	48	35	15	576	
経 営	8	8	19	10	5	6	3	2	3	2	2	3	71	
金 融	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	
労 務	26	54	14	10	11	16	10	13	5	9	7	11	186	
福 利	5	1	5	5	13	7	3	1	0	2	2	0	44	
そ の 他	22	42	32	45	20	28	19	24	15	15	28	18	308	
合 計	145	180	197	323	116	115	114	120	167	412	467	407	2,763	

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金	9,484,154	6,690,045	2,794,109
未収会費	1,714,637	2,270,656	-556,019
未収入金	12,540	33,000	-20,460
棚卸資産	368,730	317,547	51,183
仮払金	0	0	0
差入保証金	50,000	50,000	0
前払費用	9,900	21,780	-11,880
流動資産合計	11,639,961	9,383,028	2,256,933
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特 定 資 産			
土地	12,937,137	12,937,137	0
退職給付引当預金	810,000	480,000	330,000
特定資産合計	13,747,137	13,417,137	330,000
(3) そ の 他 固 定 資 産			
車輛運搬具	1	1	0
器具備品	1	1	0
有価証券	7,500	7,500	0
出資金	200,000	200,000	0
長期滞り債権	31	29	2
その他固定資産合計	207,533	207,531	2
固定資産合計	16,954,670	16,624,668	330,002
資 産 合 計	28,594,631	26,007,696	2,586,935
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払金	2,154,064	2,316,781	-162,717
前受会費	93,700	99,500	-5,800
短期借入金	0	903,496	-903,496
別途会計預り金	153,701	1,203,756	-1,050,055
預り金	538,845	483,846	54,999
預り支部費	1,244,657	1,252,795	-8,138
未払法人税等	71,000	71,000	0
流動負債合計	4,255,967	6,331,174	-2,075,207
2 固 定 負 債			
長期借入金	0	0	0
退職給付引当金	810,000	480,000	330,000
固定負債合計	810,000	480,000	330,000
負 債 合 計	5,065,967	6,811,174	-1,745,207
III 正 味 財 産 の 部			
1 特 定 正 味 財 産 等	12,937,139	11,664,042	1,273,097
2 一 般 正 味 財 産	10,591,525	7,532,480	3,059,045
(うち基本財産への充当額)	3,000,000	3,000,000	0
(うち特定財産等への充当額)	-12,937,139	-11,664,042	-1,273,097
正 味 財 産 合 計	23,528,664	19,196,522	4,332,142
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	28,594,631	26,007,696	2,586,935

★① 12,937,137+1+1

★① 12,937,137+1+1

一般正味財産増減計算書

自) 令和2年4月1日 至) 令和3年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度決算額	当年度予算額	前年度決算額	予算決算増減
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受 取 入 会 金	72,000	75,000	78,000	-3,000
入 会 金	72,000	75,000	78,000	-3,000
受 取 会 費	8,161,500	8,121,000	8,075,500	40,500
一 般 会 費 (正) 収 入	8,080,500	8,046,000	7,996,500	34,500
一 般 会 費 (特) 収 入	48,000	42,000	46,000	6,000
一 般 会 費 (賛) 収 入	33,000	33,000	33,000	0
事 業 収 益	1,863,070	1,863,876	1,897,372	-806
全 青 色 共 済 手 数 料 収 入	440,810	440,000	448,780	810
企 業 共 済 手 数 料 収 入	336,495	360,000	396,978	-23,505
労 働 保 険 手 数 料 収 入	866,865	843,876	828,534	22,989
雇 用 保 険 手 数 料 収 入	218,900	220,000	223,080	-1,100
受 取 補 助 金 等	1,042,460	1,046,500	1,048,450	-4,040
労 働 保 険 報 奨 金	963,700	1,030,000	1,030,600	-66,300
労 働 保 険 助 成 金	78,760	16,500	16,200	62,260
中 退 共 助 成 金	0	0	1,650	0
受 取 負 担 金	38,770,384	37,762,920	38,720,292	1,007,464
特 別 会 費 (月) 収 入	20,214,490	19,834,320	20,041,600	380,170
特 別 会 費 (決) 収 入	14,187,650	13,428,600	14,159,690	759,050
特 別 会 費 (臨) 収 入	4,368,244	4,500,000	4,519,002	-131,756
受 取 寄 付 金	0	0	0	0
寄 付 金	0	0	0	0
特 定 目 的 準 備 金 取 崩 収 入	0	0	0	0
特 定 目 的 準 備 金 取 崩	0	0	0	0
雑 収 益	2,041,130	1,998,900	1,439,990	42,230
受 取 利 息	703	600	686	103
有 価 証 券 運 用 益	1,700	2,300	1,400	-600
物 品 販 売 収 入	104,401	105,000	104,642	-599
会 計 ソ フ ト 販 売 収 入	369,000	144,000	351,000	225,000
機 関 紙 等 郵 送 料 収 入	357,000	350,000	353,000	7,000
幹 旋 手 数 料 収 入	0	11,000	15,000	-11,000
そ の 他 手 数 料 収 入	20,460	14,000	16,746	6,460
そ の 他 雑 収 益	1,187,866	1,372,000	597,516	-184,134
経常収益計	51,950,544	50,868,196	51,259,604	1,082,348
(2) 経常費用				
事 業 費	1,111,116	2,201,000	2,580,128	-1,089,884
総 会 費	158,822	160,000	507,766	-1,178
全 青 ・ 局 連 費	249,400	320,000	306,610	-70,600
会 議 費	60,000	122,000	157,484	-62,000
委 員 会 関 係 費	25,000	25,000	15,000	0
指 導 連 絡 費	50,000	50,000	50,000	0
職 員 研 修 費	3,232	100,000	94,000	-96,768
ブ ロ ッ ク 大 会 費	0	230,000	219,990	-230,000
広 報 活 動 費	219,720	260,000	250,710	-40,280
青 年 部 活 動 費	30,000	80,000	100,000	-50,000
女 性 部 活 動 費	80,000	250,000	300,000	-170,000
青 色 旅 行 補 助 費	0	0	20,000	0
渉 外 費	2,519	40,000	24,548	-37,481
機 関 紙 発 行 費	99,000	154,000	153,000	-55,000
役 職 員 研 修 費	0	140,000	111,020	-140,000

	支 部 活 動 費	133,423	270,000	270,000	-136,577
管	理 費	47,709,383	48,590,245	49,036,560	-880,862
	給 料 手 当	31,051,701	31,000,000	30,263,455	51,701
	法 定 福 利 費	4,614,815	4,610,000	4,510,682	4,815
	通 勤 交 通 費	351,900	380,000	365,354	-28,100
	中 退 共 掛 金	727,000	727,000	672,000	0
	そ の 他 福 利 費	107,582	260,000	230,115	-152,418
	退 職 金	0	0	0	0
	顧 問 料	2,064,000	2,064,000	2,061,600	0
	リ 一 ス 料	1,258,479	1,570,000	1,390,950	-311,521
	消 耗 品 費	975,396	900,000	1,043,784	75,396
	研 修 ・ 函 書 費	73,652	100,000	93,151	-26,348
	通 信 費	546,083	650,000	615,712	-103,917
	旅 費 交 通 費	1,360	180,000	161,390	-178,640
	水 道 光 熱 費	477,840	500,000	492,629	-22,160
	修 繕 維 持 費	115,167	150,000	79,606	-34,833
	損 害 保 険 料	184,590	185,000	179,160	-410
	短 期 借 入 金 返 済 支 出	906,885	906,885	2,720,700	0
	慶 弔 費	61,000	160,000	133,738	-99,000
	コ ン ピ ュ ー タ ー 費	315,238	320,000	316,228	-4,762
	警 備 費	327,360	327,360	324,808	0
	雑 費	1,186,708	1,200,000	1,168,863	-13,292
	租 税 公 課	2,031,369	2,100,000	1,933,048	-68,631
	特 定 目 的 準 備 支 出	0	0	0	0
	退 職 給 付 費 用	240,000	240,000	240,000	0
	予 備 費	91,258	60,000	39,587	31,258
	経常費用計	48,820,499	50,791,245	51,616,688	-1,970,746
	当期経常増減額	3,130,045	76,951	-357,084	3,053,094
2.	経常外増減の部				
(1)	経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0	0
(2)	経常外費用				
	経常外費用計		0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	3,130,045	76,951	-357,084	3,053,094
	法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000	0
	当期一般正味財産増減額	3,059,045	5,951	-428,084	3,053,094
	一般正味財産期首残高	4,532,480	4,532,480	4,960,564	0
	一般正味財産期末残高	7,591,525	4,538,431	4,532,480	3,053,094
II	基金増減の部				
	当期基金増減額	0	0	0	0
	基金期首残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
	基金期末残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
III	一般正味財産期末残高	10,591,525	7,538,431	7,532,480	3,053,094

(注記)

当期一般正味財産増減額 + 借入元金返済額 + 中退共流用 + 退職給付費用 - 退職給付引当金 = 当期利益金
3,059,045 + 903,496 + 90,000 + 240,000 - 330,000 = 3,962,541

期首特定正味財産額 + 増減額 = 期末特定正味財産額
11,664,042 + 1,273,097 = 12,937,139
(903,496+504,000+1-33,600-100,800)

…前期一般正味財産期末残高

…P7 2 一般正味残高-3,000,000

財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要			
(財 産)					
現 金	187,540	手元現金(つり銭)			
普 通 預 金	8,713,761	1,913,588	福岡県信用組合	前原支店	No.0003808
		153,701	〃	〃	No.0215483
		0	〃	〃	No.0714607 解約
		0	〃	〃	No.0004294
		4,149,354	福岡銀行	糸島支店	No.0926999
		2,420,068	西日本シティ銀行	前原支店	No.3007492
		8,950	佐賀銀行	〃	No.1009675
		68,100	ゆうちょ銀行	〃	No.45668781
		0	〃	〃	No.01760-9-46087
納税準備預金	122,853	福岡銀行 糸島支店 No.8002343			
定期預金	300,000	福岡県信用組合 前原支店 定期預金 No.0105783-002			
定期積金	160,000	福岡県信用組合 前原支店 No.0527854 100,000円 / No.0529652 60,000円			
未収会費	1,714,637	令和3年3月31日迄の発生会費等			
未収入金	12,540	(一社)全国労働保険事務組合連合会 調査説明費・成功報酬費 3月分			
棚卸資産	368,730	日計表・現金式簡易帳簿・コピー用紙・表紙・ファイル・切手類等			
差入保証金	50,000	セコム(株) R03.08.10 契約満了			
前払費用	9,900	ウィルスバスター 3年契約未経過分 10/36月 (R04.01.31迄)			
基本財産	3,000,000	福岡県信用組合 前原支店 定期預金 No.0105783-001 (R05.04.12迄)			
特定資産(土)	12,937,137	糸島市前原中央3-15-32 (宅地) 463.80㎡			
特定資産(退)	810,000	西日本シティ銀行 前原支店 普通預金 No.3013613			
車輜運搬具	1	スバル プレオ 平成16年3月式 軽貨物 (償却累計 △458,899)			
器具備品	1	接客用カウンター (償却累計 △503,999)			
有価証券	7,500	7,500	(株)青色申告会館		
出資金	200,000	200,000	福岡県信用組合 200口		
長期滞り債権	31	過年度未収会費等の備忘価額			
財産合計	28,594,631				
(負 債)					
未 払 金	2,154,064	987,900	西福岡税務署	消費税等	第08期分
		887,514	西福岡年金事務所	社会保険料	3月発生分
		4,500	費用弁償	交通費	第08期分
		30,657	(株)オリコンタービレ	ソフト使用料	3月発生分
		243,493	ソフトバンク(株)他	電話料金他	3月発生分
前受会費	93,700	令和3年4月分以降発生 of 会費			
借入金	0	福岡県信用組合 / 前原支店			
別途会計預り金	153,701	153,701	青年部会計		
預り金	538,845	533,895	職員・税理士・弁護士	源泉所得税	1~3月分
		4,950	令和3年4月以降 収益化 2件		
預り支部費	1,244,657	711,143	潤・池田・高田支部	72,083	元岡支部
		117,933	志摩支部	51,868	東町支部
		117,454	怡土支部	174,176	その他 5支部
未払法人税等	71,000	50,000	糸島市役所	法人市民税	法人税均等割
		21,000	西福岡県税事務所	法人県民税	〃
退職給付引当金	810,000				
負債合計	5,065,967				
差引正味財産	23,528,664				

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価及び評価方法

取得原価基準による最終仕入原価法とする。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。表示：直接控除科目別注記法

(3) 引当金の計上基準

債務性ある負債性引当金

退職給付引当金は、第6期より要支給額を計上している。

(4) 消費税の会計基準

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
土地	12,937,137	0	0	12,937,137
退職給付引当預金	480,000	330,000	0	810,000
小 計	13,417,137	330,000	0	13,747,137
合 計	16,417,137	330,000	0	16,747,137

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	3,000,000	0
小 計	3,000,000	0	3,000,000	0
特定資産				
土地	12,937,137	0	12,937,137	0
退職給付引当預金	810,000	0	810,000	810,000
小 計	13,747,137	0	13,747,137	810,000
合 計	16,747,137	0	16,747,137	810,000

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	(うち当期償却額)
車 輛 運 搬 具	458,900	-458,899	1	0
器 具 備 品	504,000	-503,999	1	0
小 計	962,900	-962,898	2	0

会計監査報告

- 日 時 令和3年 5月 14日
- 場 所 一般社団法人 西福岡青色申告会 二階 大会議室
- 監査結果 関係諸帳簿、証憑書類、預金通帳、現金等監査の結果、適正であり、予算の用途並びに業務執行においても、適切妥当であることを認める。

監 事 池 田 静 子 (印)

●保険料とりまとめ勘定

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度からの繰越金	0	預り還付金	0
取りまとめ保険料	18,066,422	労働局への保険料払込	17,555,955
930930	10,970,217	930930	10,969,396
930932	3,133,877	930932	3,045,701
930934	53,659	930934	53,659
930935	3,537,858	930935	3,116,388
930936	370,811	930936	370,811
未収保険料	0	未払保険料	0
過年度 未収保険料	0	過年度 未払保険料	0
		支払還付金	510,467
		930930	821
		930932	88,176
		930935	421,470
		930936	0
受入遅延金	0	支払遅延金	0
受取利息	10	母体団体への繰り入れ	10
合 計	18,066,432	合 計	18,066,432

●母体団体勘定

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度からの繰越金	0	(2)経常費用 管理費	10
保険料取りまとめ勘定より	10	内訳 (雑費)	10
		積立金勘定へ繰入	0
合 計	10	合 計	10

労働保険報奨金 令和2年度 交付分に係る受入証明書

令和2年12月18日に交付を受けた報奨金 963,700円の受入及び繰入については

下記のとおりです。なお、繰入期日は令和2年12月18日です。

(単位：円)

受 入		繰 入	
収入事項	受入金額	収入事項	繰入金額
(事務組合)		(一社)西福岡青色申告会 本体	
款 その他収入	963,700	款 受取補助金等	963,700
項 報奨金	963,700	項 労働保険報奨金	963,700
目 報奨金	963,700	目 労働保険報奨金	963,700
うち母体団体会計繰入分	(963,700)	うち母体団体会計繰入分	(963,700)
合 計	963,700	合 計	963,700

一般社団法人 西福岡青色申告会

会 長 (代表理事) 田 中 明 生

専務理事 兼 事務局長 平 野 周 二

女性部会計 収支決算書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

<収入の部>

<支出の部>

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	516,849	516,849	0	総 会 費	11,000	13,812	2,812
親会助成金	250,000	80,000	-170,000	会 議 費	45,000	4,520	-40,480
預金利息	4	6	2	研 修 費	80,000	0	-80,000
雑 収 入	100,000	0	-100,000	全 国 大 会 費	0	0	0
				研 修 旅 行 費	250,000	0	-250,000
				通 信 費	2,000	1,309	-691
				事 務 費	20,000	10,800	-9,200
				交 際 費	20,000	3,000	-17,000
				県連女性部負担金	20,000	20,000	0
				予 備 費	418,853	0	-418,853
				次 期 繰 越 金	0	543,414	543,414
合 計	866,853	596,855	-269,998	合 計	866,853	596,855	-269,998

令和2年度 女性部 収支決算書を監査した結果、適正に処理されていることを確認しました。

令和3年4月8日

監 事

村 島 恵 美 子

女性部は令和3年4月22日に第44回 定時総会を行なう予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為執行部委任という形で4月8日に上記の収支決算書は承認されております。

青年部会計 収支決算書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

<収入の部>

<支出の部>

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	143,756	143,756	0	県 連 負 担 金	20,000	20,000	0
親会助成金	80,000	30,000	-50,000	通 信 費	540	55	-485
総会参加費収入	0	0	0	総 会 費	0	0	0
研修参加費収入	10,000	0	-10,000	研 修・事 業 費	50,000	0	-50,000
全青研修参加費収入	54,000	0	-54,000	全青色関係費用	110,000	0	-110,000
受 取 利 息	0	0	0	雑 費	15,000	0	-15,000
雑 収 入	10,000	0	-10,000	予 備 費	102,216	0	-102,216
			0	次 期 繰 越 金	0	153,701	153,701
合 計	297,756	173,756	-124,000	合 計	297,756	173,756	-124,000

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
親会預け金	153,701	預 り 金	0
未 収 入 金	0	次 期 繰 越 金	153,701
合 計	153,701	合 計	153,701

令和2年度 青年部会計報告書は、事務局で作成し 保利青年部長が確認しました。

青年部は令和3年5月19日に総会を行なう予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為部長一任という形で上記の収支決算書は承認されております。

令和3年度 事業計画報告の件

令和3年度 事業計画

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日

事業活動基本方針

令和3年度も世界的規模で拡散し続けている変異型コロナウィルスの影響で、人間の命は勿論のこと、中小零細企業だけでなく大企業でさえも経営に大打撃を受け続けており企業の命さえ止めてしまいそうな状況です。ワクチンが供給され始めたとはいえ、全体に行き渡るまでにはまだ先の事。政府による緊急支援政策で乗り越える事が出来るかどうか昨年に引き続き我々小規模事業者にとって受難の年になると思われま

す。個人事業者を取り巻く経営環境は、変異している新型コロナウイルスによる営業時短や外出自粛による売上げ減少を始めとし、少子高齢化による労働力不足そしてそれを補うための外国人労働者の受入れやAI等の最先端技術導入等一層厳しい状況になっております。

また消費税の総額表示による店頭表示価格やレジのシステム変更などの手直しが必要とされ、変化にとんだ年になりそうです。

このような経営及び税環境の変化を踏まえながら会員をはじめとする個人事業者等の経営支援のさらなる充実を図るべく努めて参ります。

非営利目的の「一般社団法人」として自立的運営を基本とした会員サービスの拡充を念頭に置くとともに、公益の推進にも寄与するために関係法令をはじめ定款・諸規程等を遵守した上で、会の目的に即した事業を積極的に展開し、従来に増して適正で公平な申告納税制度の推進と納税道義の高揚等に努め、会員サービスはもとより公益目的事業等の充実を図り、以って国政の健全な運営並びに地域社会の発展に貢献して参ります。

1 組織運営の充実強化

(1) 青色申告制度の普及と組織の強化について

白色申告者の記帳・記録保存の義務化に合わせて、増大する青色申告者への入会を勧奨し、会員増強に積極的に取り組みます。

(2) 部会活動の充実について

青年部と女性部それぞれの活動の充実強化と部員増強に取り組みます。

(3) 委員会

各委員会の委員再編成を行い、会活動の活性化を図ります。

2 相談・指導活動の充実

(1) 事業者の記帳水準の向上に引き続き取り組み、記帳点検、複式簿記の講習会の開催と会計ソフトの普及を図っていきます。

(2) マイナンバー制度の定着に向け地域への情報提供を図るとともに、改正税法や年金制度改革等の情報提供に努めます。

- (3) e-Tax(イータックス)に対応したICT(情報通信技術)のさらなる普及に取り組めます。
- (4) 経営の安定に資する幅広い講習会・相談会などを開催していきます。
- (5) ネットサポートを効率的に利用し、会計ソフト記帳者へのサポート体制の拡充を図っていきます。
- (6) より質の高い納税者サービスに努めるため、税務・経営・接客等の職員研修の充実を図っていきます。

3 広報活動の推進

- (1) ホームページの充実を図り、会員増強にも繋がるソーシャルネットワーキングの利用に取り組んでいきます。
- (2) 会の存在がもっと広く社会に認知され、併せて会員増強に繋がるようなより効果のあるPR策を研究し、パンフレットの改善等を実践していきます。
- (3) 全青色の機関誌「ブルーリターン」と当会発行の機関紙「青色にゆ〜す」・会報紙「群青」を通じ、広報活動の展開とタイムリーな情報提供を行うとともに、「会員必携」の配付により、会員の税知識の習得に努めます。

4 福利厚生事業の推進

- (1) 会員の将来に備えた「小規模企業共済」及び「中小企業退職金共済」について、加入及び掛金の増額促進に努めます。
- (2) 会員の事業安定と福祉の向上に寄与し、会財政の基盤強化に資するために、各種共済【全青色共済(傷害特約付)、全青色傷害保険、疾病入院補償保険、全青色交通傷害保険】の普及拡大に努めます。
- (3) レクリエーションなどの親睦活動に関して、より多くの方に参加していただける企画を研究・実施し、その活動を通して会員相互の交流を図っていきます。
(今年度は新型コロナウイルス禍により来年度に延期せざるを得ませんが)

5 税制政策活動の推進

福岡県連・北部九州局連・全国青色申告会総連合(全青色)の大会、研修会に積極的に参加し、全青色の提唱する税制政策活動に協力し、適正・公平な税制と充実した社会保障制度の実現に邁進します。



(R02.11.16 R2年度 納税表彰)



(急坂を上らなければならない会館)

令和3年度 第9期 収支予算報告の件

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科	目	当年度予算額	前年度決算額	前年度予算額	予算増減
I	一般正味財産増減の部				
1.	経常増減の部				
	(1) 経常収益				
	受 取 入 会 金	75,000	72,000	75,000	0
	入 会 金	75,000	72,000	75,000	0
	受 取 会 費	8,163,000	8,161,500	8,121,000	42,000
	一 般 会 費 (正) 収 入	8,082,000	8,080,500	8,046,000	36,000
	一 般 会 費 (特) 収 入	48,000	48,000	42,000	6,000
	一 般 会 費 (賛) 収 入	33,000	33,000	33,000	0
	事 業 収 益	1,864,000	1,863,070	1,863,876	124
	全 青 色 共 済 手 数 料 収 入	430,000	440,810	440,000	-10,000
	企 業 共 済 手 数 料 収 入	334,000	336,495	360,000	-26,000
	労 働 保 険 手 数 料 収 入	880,000	866,865	843,876	36,124
	雇 用 保 険 手 数 料 収 入	220,000	218,900	220,000	0
	受 取 補 助 金 等	1,042,460	1,042,460	1,046,500	-4,040
	労 働 保 険 報 奨 金	963,700	963,700	1,030,000	-66,300
	労 働 保 険 助 成 金	78,760	78,760	16,500	62,260
	中 退 共 助 成 金	0	0	0	0
	受 取 負 担 金	37,868,000	38,770,384	37,762,920	105,080
	特 別 会 費 (月) 収 入	20,000,000	20,214,490	19,834,320	165,680
	特 別 会 費 (決) 収 入	13,600,000	14,187,650	13,428,600	171,400
	特 別 会 費 (臨) 収 入	4,268,000	4,368,244	4,500,000	-232,000
	特 定 目 的 準 備 金 繰 入 収 入	0	0	0	0
	特 定 目 的 準 備 金 取 崩	0	0	0	0
	雑 収 益	1,000,000	2,041,130	1,998,900	-998,900
	受 取 利 息	700	703	600	100
	有 価 証 券 運 用 益	2,300	1,700	2,300	0
	物 品 販 売 収 入	105,000	104,401	105,000	0
	会 計 ソ フ ト 販 売 収 入	144,000	369,000	144,000	0
	機 関 紙 等 郵 送 料 収 入	355,000	357,000	350,000	5,000
	幹 旋 手 数 料 収 入	0	0	11,000	-11,000
	そ の 他 手 数 料 収 入	21,000	20,460	14,000	7,000
	そ の 他 雑 収 益	372,000	1,187,866	1,372,000	-1,000,000
	経常収益計	50,012,460	51,950,544	50,868,196	-855,736
	(2) 経常費用				
	事 業 費	1,743,200	1,111,116	2,201,000	-457,800
	総 会 費	165,000	158,822	160,000	5,000
	全 青 ・ 局 連 費	250,200	249,400	320,000	-69,800
	会 議 費	120,000	60,000	122,000	-2,000
	委 員 会 関 係 費	50,000	25,000	25,000	25,000
	指 導 連 絡 費	50,000	50,000	50,000	0
	職 員 研 修 費	100,000	3,232	100,000	0
	ブ ロ ッ ク 大 会 費	0	0	230,000	-230,000
	広 報 活 動 費	260,000	219,720	260,000	0
	青 年 部 活 動 費	30,000	30,000	80,000	-50,000
	女 性 部 活 動 費	70,000	80,000	250,000	-180,000
	青 色 旅 行 補 助 費	0	0	0	0
	渉 外 費	40,000	2,519	40,000	0
	機 関 紙 発 行 費	198,000	99,000	154,000	44,000
	役 職 員 研 修 費	140,000	0	140,000	0
	支 部 活 動 費	270,000	133,423	270,000	0
	管 理 費	48,042,360	47,709,383	48,590,245	-547,885
	給 料 手 当	31,300,000	31,051,701	31,000,000	300,000
	法 定 福 利 費	4,680,000	4,614,815	4,610,000	70,000
	通 勤 交 通 費	380,000	351,900	380,000	0
	中 退 共 掛 金	612,000	727,000	727,000	-115,000
	そ の 他 福 利 費	230,000	107,582	260,000	-30,000

退職金	0	0	0	0
顧問料	2,064,000	2,064,000	2,064,000	0
リース料	1,260,000	1,258,479	1,570,000	-310,000
消耗品費	1,100,000	975,396	900,000	200,000
研修・図書費	93,000	73,652	100,000	-7,000
通信費	650,000	546,083	650,000	0
旅費交通費	180,000	1,360	180,000	0
水道光熱費	500,000	477,840	500,000	0
修繕維持費	150,000	115,167	150,000	0
損害保険料	186,000	184,590	185,000	1,000
固定資産取得支出	0	0	0	0
短期借入金返済支出	0	906,885	906,885	-906,885
慶弔費	160,000	61,000	160,000	0
コンピュータ費	320,000	315,238	320,000	0
警備費	327,360	327,360	327,360	0
雑費	1,200,000	1,186,708	1,200,000	0
租税公課	2,060,000	2,031,369	2,100,000	-40,000
特定目的準備支出	100,000	0	0	100,000
退職給付費用	290,000	240,000	240,000	50,000
予備費	200,000	91,258	60,000	140,000
経常費用計	49,785,560	48,820,499	50,791,245	-1,005,685
当期経常増減額	226,900	3,130,045	76,951	149,949
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	226,900	3,130,045	76,951	149,949
法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	155,900	3,059,045	5,951	149,949
一般正味財産期首残高	7,591,525	4,532,480	4,532,480	3,059,045
一般正味財産期末残高	7,747,425	7,591,525	4,538,431	3,208,994
II 基金増減の部				
当期基金増減額	0	0	0	0
基金期首残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
基金期末残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
III 一般正味財産期末残高	10,747,425	10,591,525	7,538,431	3,208,994

注記

科目間の資金流用を認める

短期借入金返済支出 内訳（借入元金 0円 支払利息 0円）

特定正味財産 退職給付費用 計上予定額 290,000円

(R3年度 予算額 注記)

当期一般正味財産増減額＋借入元金返済額＋退職給付費用－退職給付引当金 ＝ 当期利益金
155,900 + , 0 + 290,000 - 290,000 = 155,900

期首特定正味財産額 ＋ 増減額 ＝ 期末特定正味財産額

12,937,139 + 0 = 12,937,139

↑
↑
↑

P7の当年度 III 正味財産の部 1 特定正味財産等(当年度)と一致

(第5号議案)

会館建設準備に関する件

平成27年6月に(株)西福岡青色申告会館より12,937,137円で土地を取得後、既に6年が過ぎました。昭和51年に建築され老朽化した会館の取り壊しと新会館の設計等を行ない準備をしまいましたが、その間に熊本大地震の激甚災害等の影響により計画の中断を余儀なくされました。また新会館の建設にあたっては現在の地に建設するか移転するか理事会で何回も議論が行なわれましたが利便性の良い場所が見当たりませんでした。
(駅・金融機関・郵便局・伊都文化会館・公民館等からの距離)

140.2坪の勾配の高い変形地ではありますが公道の高さまで落とし、車の乗り入れをやすくし現在よりも駐車場を広く取れるように新会館を再設計する事となりました。
また事務所も現在 接客スペースが4つしかなく確定申告期には大変混雑しております。
また待合スペースが全く無いのも困っており、コロナ禍でも安心して待機できる場所を確保しなければなりません。

こ れ か ら の 流 れ

- ① 資金調達 … 約3000万の借入が必要になります。
返済計画 … 20年返済:元利込みで月額14万程度を見込む
- ② 第9期(令和3年4月～令和4年3月)のスケジュール
 - ・ 会館の設計を一からやり直し今年度中に完成させる
 - ・ 請負業者の選定
 - ・ 建設期間中(令和4年4月～12月上旬)の仮事務所を押さえる
- ③ 第10期(令和4年4月～令和5年3月)のスケジュール
 - ・ 事務所移転のお知らせ案内をする
 - ・ 令和4年4月 仮事務所に移転する
 - ・ 4月から旧会館の取崩し&新会館の建設着工 → 12月上旬完成予定
 - ・ 7月の源泉指導会は別会場を手当てし行なう。(例) 公民館
 - ・ 12月中旬までに新会館に事務所機能を移す
 - ・ 1月以降の年末調整指導会・確定申告業務を円滑に行えるよう内部微調整

(第6号議案)

任期満了による役員改選(案)

(定款より以下抜粋)

第22条(役員の設定)

(1)理事 3名以上22名以内 (1名 会長、4名以内 副会長、専務理事 1名)

(2)監事 2名以内

第23条(役員を選任)

理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長、専務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

第26条(役員の任期)

理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。

現 行 役 員			異動	役 員 改 選 (案)		
役 職 名	登記上	氏 名		役 職 名	登記上	氏 名
会 長	代表理事	田 中 明 生		会 長	代表理事	田 中 明 生
副 会 長	理 事	檜 崎 勝 宣		副 会 長	理 事	檜 崎 勝 宣
		山 口 峰 生				山 口 峰 生
		幸 田 吉 史				幸 田 吉 史
専務理事		平 野 周 二		専務理事		平 野 周 二
常 任 理 事		中 西 久 子		理 事		中 西 久 子
		高 橋 春 男				高 橋 春 男
		濱 地 七 枝				濱 地 七 枝
	山 本 晃 治		山 本 晃 治			
監 事	監 事	渡 邊 齊		監 事	監 事	渡 邊 齊
		池 田 静 子				池 田 静 子

第30条(名誉会長、顧問及び相談役)

名誉会長、顧問及び相談役は理事会の推薦により会長がこれを委嘱する。

任期は、2年とする。

現 行			委 嘱 (案)		
名誉会長		三 崎 進	名誉会長		三 崎 進
顧 問		力 丸 安 博	顧 問		力 丸 安 博

表彰状・感謝状等(税務関係)

■ 旭日雙光章 受章 ■

【年度】	【氏名】	【受章時の役職】
平成23年	三崎 進	会長

■ 財務大臣表彰 ■

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
平成28年	田中 明生	会長
平成22年	三崎 進	会長

■ 国税庁長官表彰 ■

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
平成26年	田中 明生	会長
平成20年	三崎 進	会長

■ 福岡国税局長表彰 ■

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
令和02年	現 檜崎 勝宣	筆頭副会長
平成29年	釜崎 重則	副会長
平成22年	山口 一	副会長
平成18年	現 田中 明生	副会長
平成14年	三崎 進	会長
平成13年	吉村 博明	名誉顧問
平成3年	手平 守	専任副会長
昭和62年	檜崎 國雄	会長

◆ 青色申告制度55周年記念局長感謝状 ◆

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
平成17年	三崎 進	会長

◆ 青色申告制度55周年記念署長感謝状 ◆

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
平成17年	高橋 伸子	副会長
平成17年	現 平野 周二	事務局長

■ 西福岡税務署長納税表彰 ■

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
令和02年	現 中西 久子	常任理事
平成30年	現 檜崎 勝宣	筆頭副会長
平成24年	波多江 利光	副会長
平成23年	飯田 宏	支部理事
平成22年	泊 正義	監事
平成19年	石川 泰信	常任理事
平成18年	富永 シヅエ	女性部長
	現 平野 周二	事務局長
平成17年	福井 絹子	常任理事
平成15年	釜崎 重則	副会長
平成11年	山口 一	副会長
平成10年	高橋 伸子	女性部長
平成9年	三崎 進	副会長
平成8年	田中 勝久	副会長
平成5年	吉村 博明	会長
	濱地 國彦	常任理事
平成4年	日下部 三郎	名誉顧問
	高木 正春	専務理事
平成3年	現 田中 明生	常任理事
平成2年	吉村 博明	副会長
平成元年	村上 精一	副会長
昭和63年	手平 守	専務理事
昭和61年	日下部 三郎	副会長
昭和59年	檜崎 國雄	会長代行

■ 西福岡税務署長感謝状 ■

【年度】	【氏名】	【受贈時の役職】
令和02年	現 濱地 七枝	常任理事
令和元年	現 幸田 吉史	副会長
平成30年	現 中西 久子	常任理事
平成29年	現 山口 峰生	副会長
平成28年	現 檜崎 勝宣	副会長
平成24年	現 田中 義人	支部理事
平成23年	吉村 美紀	退 事務局主任1
平成22年	津田 真美	退 事務局主任2
平成21年	古川 完一	廃 支部理事
平成20年	波多江 利光	故 常任理事
	松田 實	故 支部理事
平成19年	渡辺 浩常	故 支部理事
	現 久保 金三	支部理事
平成18年	飯田 宏	故 支部理事
平成17年	石川 泰信	故 常任理事
平成16年	泊 正義	廃 監事
平成15年	富永 シヅエ	故 女性部長
平成14年	福井 絹子	退 女性部長
平成14年	現 平野 周二	事務局長
平成7年	大石 伸典	故 青年部長
平成4年	山口 一	故 副会長
平成3年	濱地 國彦	故 青年部長
平成2年	石掛 ヤスノ	廃 婦人部長
昭和61年	中原 スガノ	故 婦人部長
昭和58年	檜崎 國雄	故 副会長
昭和57年	吉村 長	故 会長

会員の推移、歴代会長在位と主な出来事

期	年度	会員数	会長	月	西福岡青色申告会の歩みとその関連事項
1	昭和29年	7名	柴田 健太郎	9月	前原青色申告友の会創立
2	昭和30年	19名	↓ ②	2月	前原商工会青色申告指導所併設
3	昭和31年	34名	↓ ③	10月	前原中小企業相談所開設 初代所長 手平 守
4	昭和32年	36名	↓ ④	9月	前原町商工会 社団化手続き
5	昭和33年	38名	↓ ⑤	10月	全国青色申告会総連合加入決定
6	昭和34年	41名	↓ ⑥	11月	第2回南九州青色申告会ブロック大会参加
7	昭和35年	53名	↓ ⑦	1月	簡易保険団体加入、集金業務開始
8	昭和36年	51名	↓ ⑧	2月	前原青色申告会に名称変更
9	昭和37年	51名	↓ ⑨	4月	旧糸島郡(前原・志摩・二丈・周船寺・今宿・北崎)一円青色入会勧奨開始
10	昭和38年	63名	↓ ⑩	4月	機関紙「青申会報」創刊
11	昭和39年	77名	↓ ⑪	4月	住友海上火災代理店開始
12	昭和40年	80名	↓ ⑫	9月	顧問税理士就任 (黒瀬健二)
13	昭和41年	98名	↓ ⑬	2月	事務局移転(前原商工会館二階) 9月青色申告会納税組合発足
14	昭和42年	131名	↓ ⑭	10月	北部九州青色申告会ブロック会議(小倉望玄荘)
15	昭和43年	145名	↓ ⑮	1月	理事制採用
16	昭和44年	190名	↓ ⑯	8月	全青色会館(東京)建設出資
17	昭和45年	218名	檜崎 一男	5月	小規模企業共済、中小企業共済加入促進集金事務開始
18	昭和46年	235名	↓ ②	1月	青色会館建設準備に入る。6月第1回税務協議会開催 8月会館建設委員会設置
19	昭和47年	245名	↓ ③	5月	西福岡青色申告会と名称変更 7月事務局移転(北本町公民館)
20	昭和48年	301名	↓ ④	8月	コンピュータの視察(静岡青色申告会)
21	昭和49年	324名	↓ ⑤	4月	創立20周年記念式典(講演 全青色:吉田文一事務局長)
22	昭和50年	343名	↓ ⑥	1月	大塚税理士就任 9月 労働保険事務組合認可発足 11月 支部会活動開始
23	昭和51年	346名	↓ ⑦	11月	高知青色申告会、松山青色申告会視察(15名)
24	昭和52年	377名	↓ ⑧	9月	株西福岡青色申告会館設立、落成、事務局移転(現在地)
25	昭和53年	440名	↓ ⑨	4月	専務理事制採用 11月 婦人部発足 初代部長 山口ムツ子
26	昭和54年	467名	↓ ⑩	4月	創立25周年記念式典 小野署長より額「誠実」戴く 11月 青年部発足
27	昭和55年	480名	吉村 長	2月	青色申告キャンペーン開始 11月 青色申告制度創設30周年記念式典
28	昭和56年	535名	↓ ②	11月	「税を知る週間」キャンペーン開始 12月 長野税理士就任
29	昭和57年	572名	↓ ③	1月	機関紙「郡青」創刊 青年部
30	昭和58年	581名	↓ ④	11月	振替納税宣言式典
31	昭和59年	588名	↓ ⑤	6月	故吉村 長 会長告別式 11月 西福岡会:創立30周年記念式典(青色会館)
32	昭和60年	589名	檜崎 國雄	5月	青色申告制度35周年記念式典(東京) 9月 北部九州ブロック会議(嬉野)
33	昭和61年	589名	↓ ②	1月	青年部:伊万里青申会と合同研究会(嬉野)
34	昭和62年	604名	↓ ③	8月	第6回豊北町青申会と合同研究会 檜崎会長:福岡国税局長表彰
35	昭和63年	605名	↓ ④	9月	北部九州ブロック大会(長崎) 11月 西日本地区独立会(広島)
36	平成 元年	612名	日下部 三郎	2月	檜崎会長逝去、手平会長代行就任 西福岡会:創立35周年記念式典
37	平成 2年	608名	↓ ②	10月	青色申告制度40周年記念式典(幕張) 11月 北部九州ブロック大会(嬉野)
38	平成 3年	620名	↓ ③	12月	手平副会長:福岡国税局長表彰
39	平成 4年	606名	吉村 博明	1月	なるほどザ税金テレビ出演 9月 北部九州ブロック大会(久留米)
40	平成 5年	608名	↓ ②	11月	婦人部創立15周年記念式典 12月 西日本独立会研究会(大丸別荘)
41	平成 6年	614名	↓ ③	5月	青年部創立10周年記念式典 西福岡会:創立40周年記念式典
42	平成 7年	610名	↓ ④	10月	久留米青申会40周年記念式典
43	平成 8年	613名	↓ ⑤	9月	豊北町青申会創立30周年記念式典
44	平成 9年	620名	↓ ⑥	11月	西福岡会:婦人部創立20周年記念式典(寿苑)
45	平成10年	611名	↓ ⑦		(社)熊本西青申会創立記念式典
46	平成11年	624名	↓ ⑧	11月	西福岡会:創立45周年記念式典(山水荘) 栗原小巻 出演
47	平成12年	610名	三崎 進	10月	青色申告制度施行・青色申告会結成50周年記念式典 H13年3月 手平副会長 告別式
48	平成13年	613名	↓ ②	4月	高木専務理事 退職→平野事務局長 就任 11月 吉村顧問:福岡国税局長表彰
49	平成14年	607名	↓ ③	11月	三崎会長:福岡国税局長表彰
50	平成15年	608名	↓ ④	11月	回転式広告塔完成(西区周船寺) 間税会・法人会・納貯連・青申会の四団体協力
51	平成16年	606名	↓ ⑤	11月	西福岡会:創立50周年記念式典(寿苑) 6月 第2回青色21ネットワーク研究会初参加
52	平成17年	613名	↓ ⑥	4月	個人情報保護法に関する法律説明会 8月 青色21NW研究会【小田原塾】
53	平成18年	602名	↓ ⑦		平成18年分 イータックス申告 [所・消]合計 487件 11月 田中副会長:国税局長表彰
54	平成19年	597名	↓ ⑧		平成19年分 イータックス申告 [所・消]合計 483件
55	平成20年	599名	↓ ⑨		平成20年分 イータックス申告 [所・消]合計 464件 10月 三崎会長:国税庁長官表彰
56	平成21年	599名	↓ ⑩	6月	西福岡会:第55回通常総会&創立55周年記念式典(山水荘) H22.1.1 糸島市誕生
57	平成22年	595名	↓ ⑪	10月	青色申告制度施行/青色申告会結成60周年, 三崎会長:財務大臣表彰, 山口副会長:国税局長表彰 他
58	平成23年	584名	↓ ⑫	6月	第16回青色21NW研究集会 in 博多 / 11月 三崎会長 旭日雙光章受章祝賀会
59	平成24年	584名	田中 明生	12月	一般社団法人検討委員会設置、12月7日 臨時総会にて解散決議 3月31日 解散
60	平成25年	574名	↓ ②	4月	1日 一般社団法人 西福岡青色申告会 へ組織変更 / 9月 創立60周年記念式典
61	平成26年	562名	↓ ③	10月	田中会長 国税庁長官表彰
62	平成27年	562名	↓ ④	6月	(株)西福岡青色申告会館より土地を購入 会館建設委員会の立ち上げ 新会館の設計図作成
63	平成28年	554名	↓ ⑤	6月	田中会長:財務大臣表彰, 檜崎副会長:西福岡税務署長 感謝状 / 熊本大震災発生
64	平成29年	547名	↓ ⑥	6月	釜崎副会長:福岡国税局長表彰, 山口副会長:西福岡税務署長 感謝状
65	平成30年	555名	↓ ⑦	6月	檜崎副会長:西福岡税務署長表彰, 中西常任理事:西福岡税務署長 感謝状
66	令和 元年	559名	↓ ⑧	5月	幸田副会長:西福岡税務署長感謝状
67	令和 2年	574名	↓ ⑨	6月	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ほぼ全ての行事が取り止めとなる
68	令和 3年	576名	↓ ⑩	6月	会館の設計を終わらせ、工事請負事業者を決定するし仮事務所を押さえる 令和4年4月工事着工

青色申告会は、
会員さんにとっての
利用のしやすさを
第一に考えて
さまざまなサービスを
揃えています。



記帳・決算・申告

- 青色申告の基礎から合理的な記帳のしかたまで、講習会・個別指導を行っています。
- 青色申告決算書、所得税の確定申告、消費税の確定申告なども丁寧に指導しています。

金融・サービス

- 日本政策金融公庫などの融資制度の斡旋はもちろん、その他の融資制度も取り扱っています。また労働保険事務の代行などもご利用ください。
- パソコン用会計ソフト「ブルーリターンA」を開発、販売しています。将来の電子申告への対応も万全です。

各種共済

会員だけが利用できるおトクな「全青色共済」「全青色傷害」をはじめ、将来の退職に備えた「小規模企業共済制度」、従業員の退職に備えた「中小企業退職金共済制度」などを取り扱っています。

親睦

会員の親睦がいつそう深まる研修旅行や各種レクリエーション、サークル活動などを実施。また青年部・女性部の集いや地域ぐるみのイベント参加など、活動も多彩にひろがっています。

税制改正

- 小規模企業税制の確立へ
個人企業と法人企業の税負担の不均衡の是正をはじめ社会保障費用負担などの公平をはかるため、「小規模企業税制」の創設を目指して運動しています。
- 個人事業主の勤労性を認めた制度の創設へ
個人企業と法人企業の間にある税負担の不均衡を是正するため、青色申告者に対する勤労性を認めた税制(事業主報酬の支払い)の創設を要望しています。
- 国民健康保険税(料)の改善へ
医療保険制度の一元化を前提とした都道府県単位の国保の運営を実現させ、会員の生活を圧迫しない制度となるよう働きかけています。

